

入院スケジュール

様

主治医

受持看護師

経過	1日目	2日目
日時	内視鏡的大腸ポリープ切除術	問題なければ(午前・午後)退院です。
薬剤	注射 ・点滴があります。絶食のため翌日まで持続します 投薬 ・医師の指示に従って下さい。 	投薬 ・医師の指示通り服用されて下さい。 
処置	・内視鏡的大腸ポリープ切除術を施行するときに鎮静剤・鎮痛剤などを使用します。場合によっては酸素吸入を行うこともあります。	
検査	・採血、レントゲン写真等 	・レントゲン写真、採血などの検査をすることがあります。 
安静度	・検査後は、鎮静剤・鎮痛剤の影響でふらふらすることがあります。転倒に注意して下さい。	・病棟内フリーです
リハビリ		
食事	・処置のため絶食です。	・レントゲン撮影後、医師の指示により朝全粥食がでます 
清潔	・入浴できません。	
排泄	・トイレでされてかまいませんが、血液が付着していたり、出血するようであればお知らせ下さい。あまり力まないようにして下さい。	
説明	・大腸のポリープは一度切除しても数年後またできることがあります。定期的に検査は受けられて下さい。とったポリープの検査結果は後日外来にて説明します。	
退院後の注意点	退院後に気をつけていただくこと ・切除した傷がまだ治っていないので、出血に十分注意して自己管理して下さい。 運動: 激しい運動、腹部に負担がかかる動作は出血や穿孔をおこす原因になることがあります。退院後2週間は避けましょう。入浴は今まで通りでかまいません。 食事: 退院した日は食事を控えめにし、柔らかい、消化のよいものを食べられて下さい。暴飲暴食は避けましょう。 禁止食品: アルコール、冷たい飲食物、炭酸ガス含有飲料、脂肪の多い食品、繊維質の多い食品、香辛料 ※1週間は摂取しないようにして下さい。 排便: 排便時に出血がないか注意しましょう。血便に気付いたり、腹痛などの症状があればお早めに来院下さい。 ・普段、血液を固まりにくくする薬を飲まれている方は、開始時期を主治医にご相談下さい(薬品名: ワーファリン、バファリン、エパデール、パチュナ、プレタール、ドルナーなど) 	

注1) 病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等をすすめていくに従って変わり得るものです。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。